



地域とともに

教科書では、学べないことも。

北海道大樹高等学校

〒089-2155 広尾郡大樹町緑町1番地

TEL 01558-6-2063 FAX 01558-6-2868

HP <https://www.taiki.hokkaido-c.ed.jp>

文責 校長・高橋 豊

3学年 探究学習集大成～高校生議会

10月21日(火)に高校生議会が開催されました。3年生は4月から地域課題をテーマに個人やグループで探究活動を行い、7月に発表を行いました。今回の高校生議会では、探究テーマについてさらに深く考え、実際に議会で質問をするという取り組みです。

当日は、町役場にある本会議場で、(本当の)町議会の議長からフルネームで指名され、前に出て意見を述べます。準備していたとはいえ、町長や教育長を相手に質問を行い、答弁に対する再質問をするわけですから、緊張しただろうと思います。「大樹町を良くしたい」という思いで考えた質問を議会で提案するというとても貴重な経験をさせていただきました。テーマは、①Uターン者を増やす取り組み、②文化活動について、③ゆめさくまちプロジェクトの提案、④世代間交流の充実、⑤ご当地グルメ、⑥町立図書館の再建設、⑦道の駅の発展、⑧町の道路と街灯の整備状況、⑨野生動物との共存、⑩災害から人・町を守る、⑪町内循環バス・コスモ便の増設についてでした。

それぞれに対し、町長はじめ、皆様、高校生を相手に真剣に答弁いただきました。

3年生の探究活動としてはこれで一区切りとなりますが、今後も様々な課題に対し探究し続ける良い機会になりました。

これまで、様々な場面でご支援・ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



家庭科「保育基礎」 おやじの会座談会

3年生選択科目「保育基礎」で、「おやじの会」のみなさんと交流、座談会を行いました。

「おやじの会」とは、子どもの遊びや体験を保障する目的で発足したもので、名の通り「おやじ」たちが中心となって運営されています。毎週水曜日の放課後に、子どもたちとおやじ(おとな達)が集まり、水遊びや畑作り、収穫、高齢者とのふれあいなど地域の方々とのふれあいも大切にしたい取り組みが行われております。

会員の方々から、子育てについての様々なエピソードが語られました。生徒からは「子育ての中で難しいと感じるのはどのようなことですか」との質問が出ました。「子育ては、一番身近なところでは両親や家族が協力して行うものであるが、地域ぐるみで見守っていくこともとても大切である」と会長からのお話があり、地域と子育てについて深く考えるきっかけとなりました。お忙しいところお集まりいただきましたおやじの会の皆様、ありがとうございました。

